

令和6年度入学試験 課題論文「出題意図」 (入試情報公開用)

食農学類 総合型選抜

地域社会貢献枠 :

食料品アクセス問題に関する資料を提示し、その問題が発生している社会的状況について、都市部（大都市）と農村地域（小都市）を比較して説明させるとともに、いずれかの地域における課題を解決する実行プランを策定、論述させることで、資料の内容を正確に読み取る力（理解力）、資料を手掛かりに課題を検討する力（思考力）、論述する力（表現力）を総合的に評価する。

実践教育経験枠 :

新規就農に関する3つの資料を提示し、福島県内の新規就農者の状況を説明させ、非農家出身の新規就農者への支援策について自身の経験と関連付けた論述を求めてことで、資料の内容を正確に読み取る力（理解力）、体験と関連づけて課題を考察する力（思考力）、論述する力（表現力）を総合的に評価する。

令和6年度

課題論文

農学群食農学類

(総合型選抜)

地域社会貢献枠

時間 90 分

+++++ 注意事項 +++++

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開けてはならない。
2. この問題冊子は表紙を含め4枚である。印刷の不鮮明な箇所などがある場合には、監督者に申し出ること。
3. 解答用紙の指定欄に、アルファベットを含む5桁の受験番号を必ず記入すること。
4. 解答はすべて別紙の解答用紙に横書きで記入すること。
5. 解答用紙の評点欄には、何も記入しないこと。
6. 解答用紙は持ち帰らないこと。

地域社会貢献枠

近年、農村地域のみならず都市部においても、高齢者等を中心に食料品の購入や飲食に不便や苦労を感じる人（いわゆる「買物困難者」）が増えてきており、「食料品アクセス問題」として社会的な課題になっている。

次の資料 1 と 2 を読み、都市部（大都市）と農村地域（小都市）を比較して、それぞれの地域における「食料品アクセス問題」の社会的状況について説明しなさい。また、都市部か農村地域のいずれかを取り上げ、「食料品アクセス問題」の解決に向けた実行プランを策定しなさい。（全体で 800 字以内）

[資料 1]

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

[資料 2]

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

令和6年度

課題論文

農学群食農学類

(総合型選抜)

実践教育経験枠

時間 90 分

+++++ 注意事項 +++++

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開けてはならない。
2. この問題冊子は表紙を含め5枚である。印刷の不鮮明な箇所などがある場合には、監督者に申し出ること。
3. 解答用紙の指定欄に、アルファベットを含む5桁の受験番号を必ず記入すること。
4. 解答はすべて別紙の解答用紙に横書きで記入すること。
5. 解答用紙の評点欄には、何も記入しないこと。
6. 解答用紙は持ち帰らないこと。

実践教育経験枠

次の3つの資料を読んで、2022年度の福島県内の新規就農者の状況を、以下の4つの用語を全て用いて説明しなさい。また、非農家出身の新規就農者への支援策について、あなた自身の経験と関連づけて論じなさい。（全体で800字以内）

用語：新規就農者数、雇用就農、新規参入、45歳未満

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することができま
せんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。